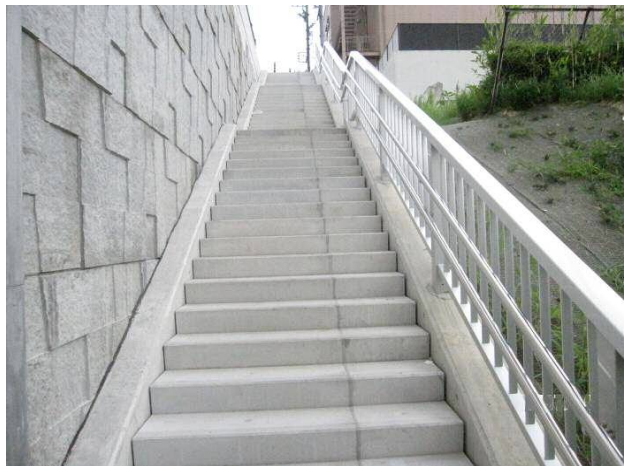


プレキャスト階段ブロック
プロムナード

施工要領



maruji
CONCRETE

株式会社 丸治コンクリート工業所

階段ブロック「プロムナード」の施工に関して

1.概要

プレキャスト階段ブロック「プロムナード」は河川護岸や宅地造成などにおける法面階段工をプレキャスト化した製品となり、従来の現場打ちコンクリート階段の築造に比べて型枠の建込やコンクリート打設・養生が最小限で済む為、大幅な工期短縮を可能とした製品です。

大きな特徴は標準製品1個当り1平米(SL1.0m×L1.0m)3段となり、1個の据付で階段3段分の施工が可能なる事です。また、上下連結を鉄筋による連結や間詰コンクリートではなく噛み合わせ構造とした為、従来のプレキャストコンクリート製階段と比べても施工が早く、熟練工も必要としません。

2.設計・施工条件

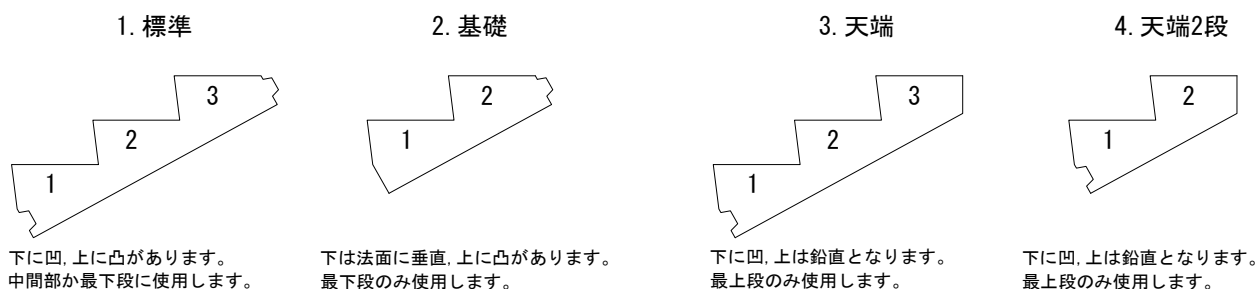
- 階段ブロックの踏み面がレベルとなる勾配(1.0割 1.5割 1.8割 2.0割)の法面に使用可能です。法面勾配が適合しない場合は両脇法面の摺付にて対応してください。
- 最大連結SL長は原則、直高 5.0m × 各勾配の斜率を限度としてください。また、法面の安定や屋外階段等の法令に則して決定してください。
- 基礎工の形状及び根入れは原則、関係各機関の張ブロック工の仕様に合わせてください。また、使用箇所の条件等を考慮し発注者と協議の上、適宜計画してください。
- 小口止工(横帯コンクリート)は使用箇所により、関係各機関の仕様に合わせて適宜計画してください。
- 手摺の支柱は原則、製品部ではなく帯コンクリート部に設置してください。
- 天端保護コンクリートや張コンクリートの設置は関係各機関の仕様に合わせて設置してください。施工箇所を考慮し発注者と協議の上、適宜選定してください。
- 附属部材は、指定されたものを使用してください。
- 水利特性値の認定は受けておりません。水位のある箇所に使用する場合は発注者と協議の上、採用してください。

3.施工性・安全性

- 標準品1個3段当り1㎡のブロックとなる為、基本の工程は大型張ブロック工の据付とほぼ同等となります。
- 最大400~450kg/個 程度の重量物となる為、人力施工は不可となります。現場状況を考慮しクレーン等の重機を選定してください。
- 吊金具(アイボルト等)及びワイヤーは製品重量に適合したものを選定して使用してください。

4.製品種類

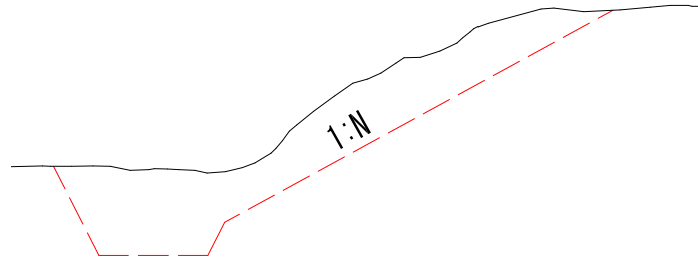
- 大分類として、対応可能な法面勾配である「1.0型 1.5型 1.8型 2.0型」があります。
- 小分類として、4種類の形状があります。図1.参照
- 奥行き長は100cmが標準となります。50cm等の端尺品が必要な場合は現場でカットしていただくか、受注生産となります。



5. 施工手順

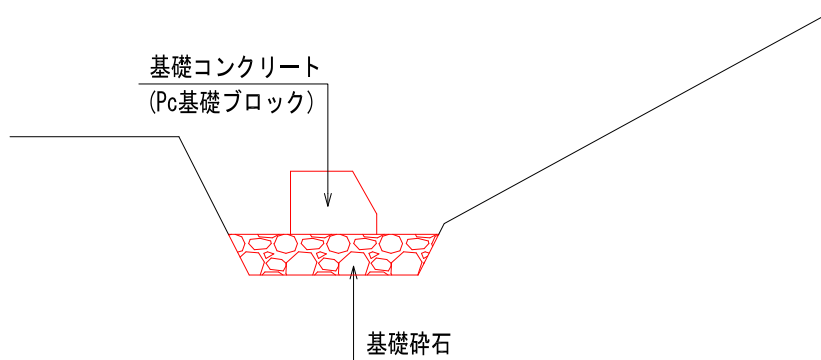
1) 基礎工及び法面整形

施工計画に合わせ床掘・基面生成・法面整形を行ってください。



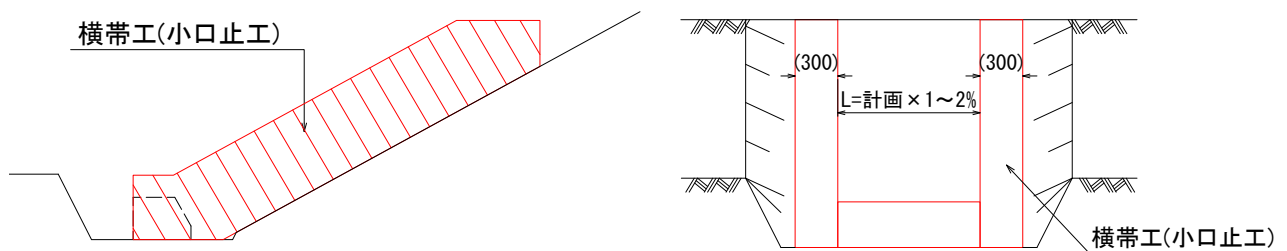
2) 基礎工

基礎砕石敷均・転圧or均しコンクリートで基面を作った後、基礎コンクリート(Pc基礎ブロック)を施工してください。



3) 横帯工(小口止工)

施工計画に従って、階段工両脇の横帯工(小口止工)を設置してください。
※階段工の幅(奥行き)寸法に対して1~2%程度のクリアランスを考慮してください。

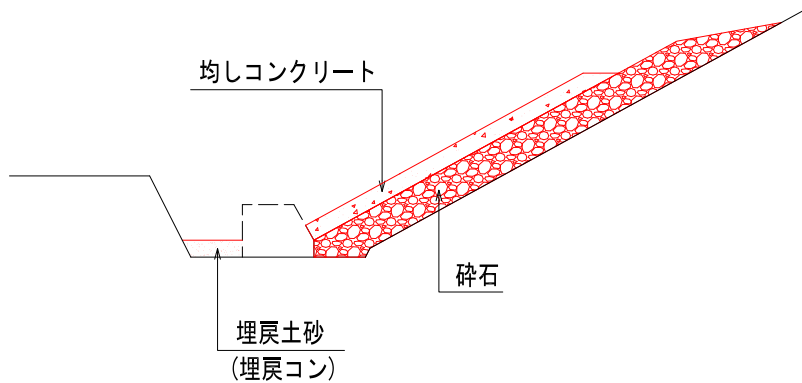


4) 法面整形(ブロック据付面整形)

施工計画に従って、法面に碎石敷均・転圧(均しコンクリート打設)を行ってください。

※1.均しコンクリート施工の際は低めに仕上げてください。また、「ダレ」による寸法不良を防止の為、SL12cm以下の一般的な「固練り」コンクリートを用いるなどの対策をしてください。

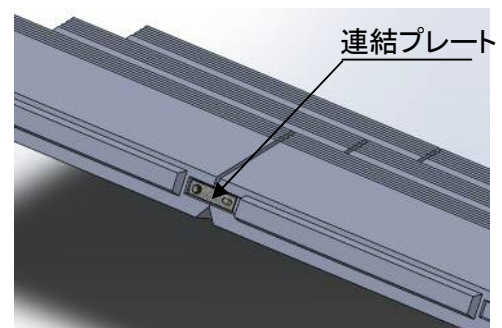
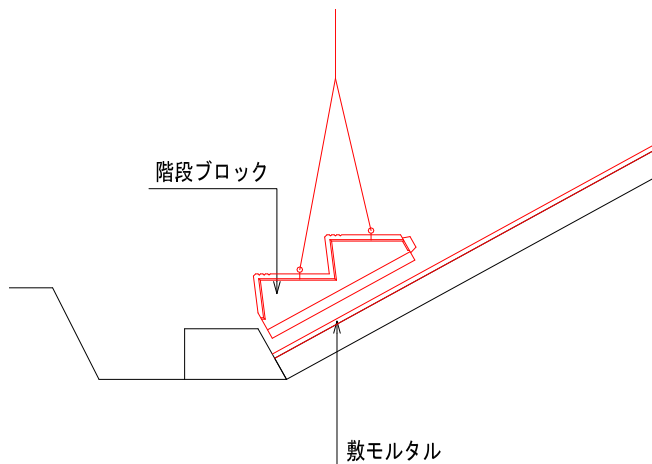
※2.階段ブロック設置の際の衝撃による基礎コンクリートの滑動防止の為、前面をコンクリートや土砂で埋め戻してください。



5) ブロック据付

空練モルタルを敷均した後、レベルプレート等で高さ調整しつつ階段ブロックを据付してください。

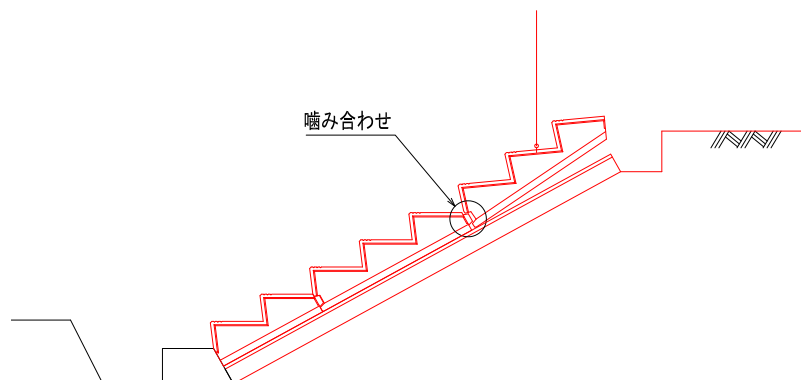
※1.製品が幅(奥行き)方向に横並びになる場合は連結プレートを取り付けて下さい。



連結プレート取付図

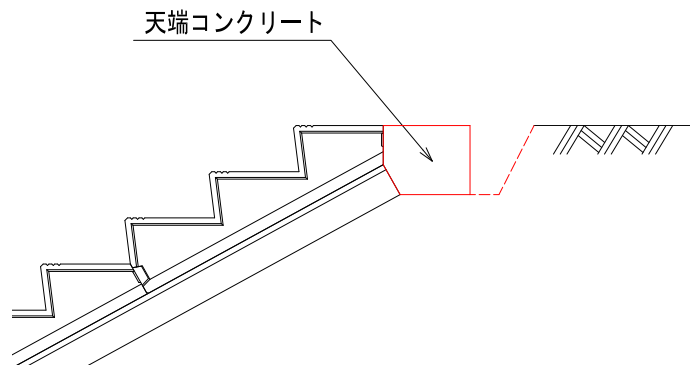
6) 以降繰り返し～ブロック据付

施工計画に対しての伸びや高さの誤差に注意しながら据付していきます。



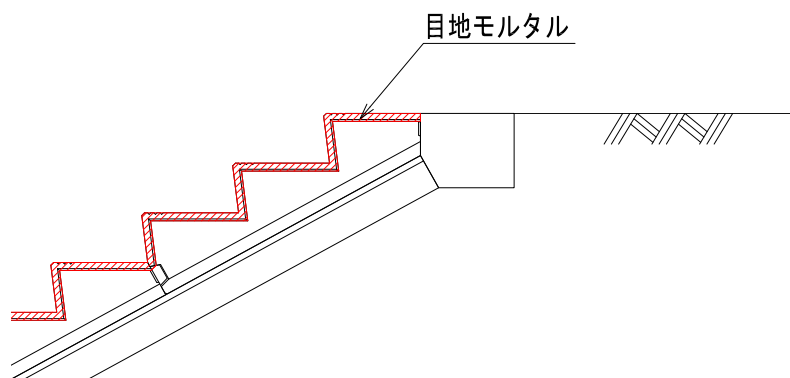
7) 天端保護工

施工計画に従って、天端コンクリート等を設置してください。



8) 仕上げ

製品端部を目地モルタルで仕上げます。



9) 付帯工(手摺等)

手摺等の付帯工を施工し完成です。

